

平成 26 年度 兵庫県大学図書館協議会研修会 次第

今回の研修会では「ラーニング・コモンズと学修支援」をテーマに、大学におけるラーニング・コモンズを活用した教育活動および学修支援について考えてみたいと思います。

具体的には三重大大学の長澤多代先生から、アクティブ・ラーニングの実践についてご講演いただき、立命館大学と武庫川女子大学から図書館における取り組みの事例をご報告いただくことになりました。多岐にわたる図書館サービスの現状をふまえ、今後さらに注力すべき教育・学修活動への支援について、協議会加盟館の理解を深めたいと考えます。

日 時 平成26年10月24日（金） 13：30～16：30（受付は13：00～）

会 場 関西学院大学図書館（西宮上ヶ原キャンパス）図書館ホール

基調講演 13：30～14：30（質疑応答 ～14：45）
演題 「アクティブ・ラーニングを目指して」
講師 長澤多代 准教授（三重大学附属図書館研究開発室）

休 憩 14：45～15：00

事例報告① 15：00～15：30（質疑応答 ～15：45）
「ぴあらの機能と取り組みについて」
報告者 蔵城一樹 氏（立命館大学図書館）

事例報告② 15：45～16：15（質疑応答 ～16：30）
「ライブラリー・コモンズ誕生：新しい学びの可能性」
報告者 川崎安子 氏（武庫川女子大学附属図書館）

閉会挨拶 河内鏡太郎 武庫川女子大学附属図書館長

※ 閉会后、関西学院大学図書館を自由に見学していただけます。

以 上